

令和4年1月28日

国土交通省九州地方整備局
大隅河川国道事務所

肝属川における水質事故対応について

○1月25日(火)夕方 肝属郡肝付町宮下付近において発生した水質事故への対応状況等について、次のとおりお知らせします。

- ・油の発生源は宮下第2樋管（肝属川右岸8k475）付近水路の周辺
- ・宮下第2樋管(肝属川右岸8k475)及び池之園橋(肝属川5k000付近)にオイルフェンス、油吸着マットを設置。（別添函参照）
- ・宮下第2樋管～池之園橋（約3.5km区間）及びその下流について調査を行い、発見した浮遊油膜は回収済み。
- ・魚のへい死等の被害情報はありません。

○肝属川における油流出の影響は軽微であるため、池之園橋のオイルフェンス及び油吸着マットは、本日16時00分に撤収しました。
ただし、宮下第2樋管のオイルフェンス、油吸着マットは設置を継続します。

<問合せ先> 肝属川水質汚濁防止連絡協議会事務局

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

副所長（河川・砂防） しもむら しんいちろう 下村 慎一郎（内線204）

河川管理課長 たはら ひでき 田原 秀樹（内線331）

電話0994-65-2541 FAX0994-65-9630

肝属川の油流出対策位置図

別添図

- オイルフェンス① 油発生付近に近い宮下第2樋管付近の水路に設置 → 設置継続
- オイルフェンス② 下流の池之園橋付近の肝属川本川に設置 → 撤収



鹿児島県肝属郡肝付町宮下付近

大隅河川国道事務所

オイルフェンスと吸着マット

宮下第2樋管付近
(オイルフェンス①設置継続)

池之園橋
(オイルフェンス②撤収)

オイルフェンスと吸着マット